

平成 30 年度 埼玉県小学生バレーボール連盟理事会 議事録

期 日 平成 30 年 4 月 14 日（日） 14：00～14：45

会 場 熊谷市江南総合文化会館「びびあ」

出席者 中村会長・棚沢副会長・山下理事長・相沢副理事長・北田副理事長・大澤副理事長・
笠原常任理事・金子常任理事・松浦常任理事・江森常任理事・徳永常任理事・宮崎常任理事
有井理事・鈴木理事・根岸理事・中里理事・米山理事・小林理事・梅田理事・古田理事

会長挨拶 総会・監査とお疲れと思うが、今年度第 1 回となる理事会への協力をお願いする。

議 題

1. 報告事項および協議事項

○北田競技委員長

今年度の登録チーム数は 140 チーム（東部 30 西部 20 南部 26 北部 29 男子 35）
全日本大会参加数は 124 チーム（女子 91 男子 24 混合 9）

○山下理事長

- ・監査は、わかりやすい資料の提出を以って、スムーズに終了できた。
- ・日小連が法人格（NPO 法人）取得に向かっており、都道府県小連も追従の動きとなっている。
- ・総合開会式時の監査報告は、監事 2 名が欠席のため 委任を受けて代理報告することとする。

○大澤倫理副委員長

現在、複数件の事案が発生している。本日、喫緊の事案について、本人から聴き取りを行ない、概ね通報内容の正当性を確認したところである。この後、慎重に整理をし、方向性を固めた後、理事会でお諮りしますのでご審議ください。よろしく申し上げます。

○北田 MRS&チケット担当

- ・日小連評議委員会の報告。MRS 登録料（選手）が 200 円増額したが、指導普及や新しい事業展開に有効活用するとのこと。指導者分の増額は JVA での決定のため議論せず。
- ・県常任理事会の報告。V リーグ機構の変更があり、今までは都道府県協会主管となり大会を開催し、チケット販売のバックが小連にも入ってきていたが、次シーズンからはチームの選択により別企業が主管となるため、県協会も県小連も収入減が杞憂される。県協会は大きな収入を絶たれることになるので、多少なりとも影響があると懸念している。

○中村会長

今後益々状況が厳しくなることが予想されるが、各人が知恵を出し合い、進めてもらいたい。

○北田競技委員長

若鮎大会も男女混合の部を設けてもらいたいとの要望がある。総合開会式で諮りたい。

○金子指導普及委員長

総合開会式での協力をお願いする。入場行進の順番の確認をした（混合→女子→男子＝東西南北）

○大澤総務委員長

要覧の作成にあたり、変更・訂正があれば、メールにて申し出をお願いしたい。

○各地区委員長・審判委員会

特になし

○松浦男子委員長

3/22 審判講習会を開催した。協力に感謝する。

○山下理事長

- ・来年度(H31)の総合開会式の選手宣誓は、男女混合優勝チームからも出すか検討いただきたい。
 - ・昨年度、男子委員会の中で登録料が過入金のチームがあった。確認後返金したい。
 - ・要覧は携帯番号の掲載のみであるので、連絡先を掲載した名簿を限定配布してはどうか。
 - ・U10の大会を県協会協賛にしてもらえると協賛金が支給される。
 - ・日小連40周年記念グッズの還付金は、日小連からの決算報告を以って、受領する予定である。
- ⇒全件了解

○中村会長

今年度の全国大会は、神奈川県がメイン会場となる。運営委員として相沢副理事長を推薦する。全国大会の人員配置に苦慮しているが、開催県以外の4県（茨城県など）にも協力を要請したい。

○北田競技委員長

お知らせ掲示板が廃止されている。今後は、一斉メール（既読機能無し）のみの運用となる。県小連HPを活用してもらうように、総合開会式や監督会議でも周知していく。

○大澤総務委員長

総合開会式の連絡を行った。終了後、理事会開催。

○中村会長

今年度一年もよろしく願います。臨機応変に対応してもらいたい。

棚沢副会長挨拶

中村会長と同意見である。よろしく願います。